

3. 比較文化副専攻

グローバル化が進展し文化接触や人的交流がますます拡大する一方、「文明の衝突」の議論に象徴されるような諸文化の特異性が強調される現在において、比較の視点は重要な意義をもっている。本学においてはこの点は以前から強く意識されており、比較文化研究所を中心に、総合科目（総合講座）の企画や講演会の開催などさまざまな活動が行われてきた。これらの活動を基礎として、全学共通カリキュラム及び学科科目において比較の視点を強く持っている科目を核に、各地域の文化や社会の特色を超域的な視点から学べる科目を配して比較文化副専攻が設置されている。比較文化副専攻の履修は各学科専門分野の学習にも十分貢献するものである。

比較文化副専攻の到達目標

比較文化の視点に立ち、日本および世界のさまざまな地域の社会や民族、言語、思想などを現代ないし歴史的観点から理解する力を養う。また、異文化との接触から生じる民族間の葛藤や諸問題、文化の受容や変容を考察し、分析する力を身につける。

■比較文化の基礎

比較文化研究の概念や方法論の基礎を学ぶ。世界のさまざまな文化、社会、民族について理解を深め、文化接触から生まれる影響を探り、文学、芸術などの比較・対照を通して比較文化の視点を涵養する。

■異文化理解

比較文学や翻訳研究を通して、その背景にある異文化への理解を深める。また、異なる社会、民族、文化、言語について比較的視点から学び、異文化間で起こりうる諸問題について心理的、コミュニケーション的側面からも捉える能力を養う。

■地域と文化・社会

世界のさまざまな地域の歴史、文化、民族について学び、それぞれの多様性を生み出してきた背景を探る。地域的、歴史的、イデオロギー的違いなどを比較的視点から捉える能力を養う。

■芸術・思想

異なる文化圏の芸術（美術、映像・舞台芸術など）や哲学、思想、民俗のさまざまな側面について比較的視点から捉える能力を養う。

●比較文化副専攻 教育課程〔2025年度以降入学者に適用〕

授業科目名	単位数	履修年次	副専攻としての必修・ 選択必修・選択の別	科目配置学科等	備 考
■比較文化の基礎					
比較文化A	2	2・3・4	選択必修	人文学科(日)	隔年開講
比較文化B	2	2・3・4	選択必修	人文学科(英)	隔年開講
表象文化A	2	2・3・4	選択必修	人文学科(日)	隔年開講
表象文化B	2	2・3・4	選択必修	人文学科(英)	隔年開講
■異文化理解					
異文化理解	2	2・3・4	選択必修	人文学科(英)	
宗教史	2	1・2・3	選択必修	人文学科(哲)	
漢文と日本文化	2	1	選択必修	人文学科(日)	
英語文学文化理論	2	2・3・4	選択必修	人文学科(英)	隔年開講
文化社会学	2	2・3・4	選択必修	社会コミュニケーション学科	
国際関係史	2	1・2	選択必修	国際社会学科	
インバウンド・ツーリズム論	2	2・3・4	選択必修	経済経営学科	
共生社会概論	2	1・2・3	選択必修	社会コミュニケーション学科	
共生社会と心理(文化)	2	2・3・4	選択必修	社会コミュニケーション学科	
多文化コミュニケーションデザイン	2	1・2	選択必修	国際社会学科	隔年開講
トランスレーション・スタディーズA	2	2・3・4	選択必修	人文学科(英)	隔年開講
トランスレーション・スタディーズB	2	2・3・4	選択必修	人文学科(英)	隔年開講
ドイツ語(読解)*	1	2・3・4	選択	第二外国語科目	
フランス語(読解)*	1	2・3・4	選択	第二外国語科目	
スペイン語(読解)*	1	2・3・4	選択	第二外国語科目	
中国語(読解)*	1	2・3・4	選択	第二外国語科目	
韓国語(読解)*	1	2・3・4	選択	第二外国語科目	
■地域と文化・社会					
日本の伝統芸能A	2	1	選択必修	人文学科(日)	隔年開講
日本の伝統芸能B	2	1	選択必修	人文学科(日)	隔年開講
日本古代史	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)	
日本中近世史	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)	
日本近現代史	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)	
日本政治外交史 I	2	2・3	選択必修	国際社会学科	
世界遺産学A	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)・経済経営学科共有	隔年開講
世界遺産学B	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)・経済経営学科共有	隔年開講
ギリシア・ローマ史	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)	
ドイツの歴史と文化A	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)・第二外国語科目共有	隔年開講
ドイツの歴史と文化B	2	2・3・4	選択必修	人文学科(歴)・第二外国語科目共有	隔年開講
アメリカの社会と文化(アメリカ社会基礎論)	2	1・2	選択必修	人文学科(英)・国際社会学科共有	
アジア史概論	2	1・2	選択必修	人文学科(歴)	
アメリカ史 I	2	2・3	選択必修	国際社会学科	
アメリカ史 II	2	2・3	選択必修	国際社会学科	
イスラム社会特論	2	2・3	選択必修	国際社会学科	隔年開講
南アジア社会特論	2	2・3	選択必修	国際社会学科	隔年開講
香港・台湾論	2	2・3	選択必修	国際社会学科	
現代中国論	2	2・3	選択必修	国際社会学科	
現代韓国論	2	2・3	選択必修	国際社会学科	
■芸術・思想					
比較思想	2	2・3	選択	人文学科(哲)	
日本と東洋の美学	2	2・3・4	選択	人文学科(哲)	隔年開講
西洋の美学	2	2・3・4	選択	人文学科(哲)	隔年開講
美術史A	2	2・3・4	選択	人文学科(歴)	隔年開講
美術史B	2	2・3・4	選択	人文学科(歴)	隔年開講
キリスト教の思想・文化	2	2・3・4	選択	人文学科(哲)・キリスト教学科目共有	
副専攻の課程修了に必要な最低単位数				18単位	

【2025年度以降入学者に適用】

注1 比較文化副専攻の課程を履修する者は、2年次又は3年次の履修登録時に所定の副専攻登録を行うものとする。

2 *印のドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、韓国語の各読解は、同一言語を合計2単位まで本副専攻の課程修了に必要な単位として数えることができる。

3 本副専攻の課程を修了するには、本副専攻の授業科目のうち、選択必修、選択科目合わせて18単位を修得しなければならない。